

動物の体のつくりと運動 問題集 (全12問)

名まえ

日づけ

点数 /12

空らん (①) (②) … には、そこに入る語句を書き入れなさい。
横線の問題は、答えを線の上に簡潔に書きなさい。

1. (①) は体を「支える・守る・動かす」3つのはたらきをもつ。
2. ほねの主なはたらきは何か。

3. ほねがなければ、ヒトの体はどうなるか。

4. (①) は (②) ことでほねを引っ張り、体を動かす。
5. きん肉はどうやって体を動かすか。

6. うでを曲げるとき、内側のきん肉はどうなっているか。

7. (①) = ほねとほねの境目。ここで体が曲がる。
8. ほねとほねがつながって動く部分を何というか。

9. 関節がない部分はどうなるか。

10. ヒト以外の (①) にも、(②) ときん肉がある。(③) によってその形は大きく違う。
11. 鳥が空を飛べるのはなぜか。

12. 魚はどうやって泳ぐか。

解 答

1. ①ほね
2. ①体を支える、②内臓を守る、③体を動かす、の3つである。
3. 体を立てて支えることができない。クラゲのように、形を保てなくなる。
4. ①きん肉 ②縮む
5. きん肉が「縮む」と、付いているほねを引っ張る。それによってほねが動き、体が動く。
6. 内側（力こぶの部分）が縮んでいる。同時に外側のきん肉は伸びている。
7. ①関節
8. 「関節」という。ひじ、ひざ、指の付け根などがその例である。
9. 曲がらない。例えば「うで全体」のほねがひとつつながりだったら、腕は伸ばしたままで物がつかめなくなる。
10. ①動物 ②ほね ③動き方
11. 羽を動かす大きなきん肉と、軽くて中が空洞のほねをもつためである。
12. 体の左右に並んだきん肉を交互に縮めて、しっぽを左右に振って進む。